

広報へきなん

HEKINAN 8

No.1981



碧南の藤

優美な自然に癒やされる





碧南の花しょうぶ



いつまでも 記憶に残したい へきなんの絶景

この春、この花々が咲き誇る二つのスポットにお出かけされましたか？
目を見張るほど美しい絶景。二つとも、碧南市で実際に見られます。

薄紫の幻想的なカーテンに包まれる
藤棚【広藤園の藤（4月下旬）】、見渡す
限り花しょうぶの極上のじゅうたん
【油ヶ淵遊園地の花しょうぶ（5月下旬）】
広藤園は「ひろの長藤」として江戸
時代から市民に親しまれてきた藤の名
所で、約1千平方メートルの敷地に1.5
メートルを超える花房が美しく垂れ下
がります。

愛知県最大の天然湖沼「油ヶ淵」の
北岸に位置する公園「油ヶ淵遊園地」
には、約80品種1万3千株の花しょう
ぶが植えられています。

自然と伝統文化に触れられる環境
は、碧南の魅力です。毎年開催される
花まつりにもぜひ参加してみてください
。あなたのお気に入りの風景が見つ
かるはずです！

（広報担当より）



広報へきなんが リニューアル！

☎ 秘書課広報統計係 ☎95-9867

●掲載記事を厳選し、より読みやすく親しみやすい広報紙を目指します！

今、伝えるべきことを皆さんに届けます。紹介したい特集記事がある時には、大きく紙面を割いて伝えます。(つづるための「穴」がなくなっています。つづって大切に保管いただける場合は、自宅での穴あけに協力してください。)

●伝えたい情報をより伝わりやすく、全ページカラー化に！

これまで最初と最後のページのみだったカラーページを全ページカラー化していくことにしました。伝えるべき写真や情報をカラー化し、見やすさを向上させました。

●イベントなど碧南市の情報をタイムリーに届けるために、記事の一部を市 LINE 公式アカウントからの配信に移行します。

登録については以下の記事を確認してください。



市LINE公式アカウントで へきなんの情報をタイムリーに届けます！

☎ 秘書課広報統計係 ☎95-9867

市 LINE 公式アカウントを友だち追加して、へきなんの情報を GET しましょう！

【観光・イベント】、【スポーツ】、【まちの話題】、【くらし】などのカテゴリに ☒ すると、あなたの興味のある情報が手に入ります。また、緊急の防災・災害情報を受け取ることが可能です。

▼どんなことを配信しているの？

観光・イベント、まちの話題・PhotoNews、防災・災害情報、スポーツ、健康・福祉、くらし、子育て・教育、文化・芸術、広報へきなん発行通知、高齢者搜索協力、テレビ O.A 情報、資源ごみ・粗大ごみの日の前日通知 など

▼便利機能も！

碧南市電子申請・届出システム、公共施設予約システムへ簡単にアクセスできます。

また、ごみの分別検索ができたり、警報発表時の各対応などが確認できます。

▼友だち追加方法



2次元コードから

▼受信設定

メインメニューの「受信設定」から欲しい情報の設定ができます。設定はいつでも、何回でも変更できます。

※緊急情報など、一部の情報以外は受信設定しないと配信されません。



第20回 アジア競技大会 (2026/ 愛知・名古屋)

聖火リレーを実施します

問 スポーツ課内アジア競技大会推進室 ☎48-5311

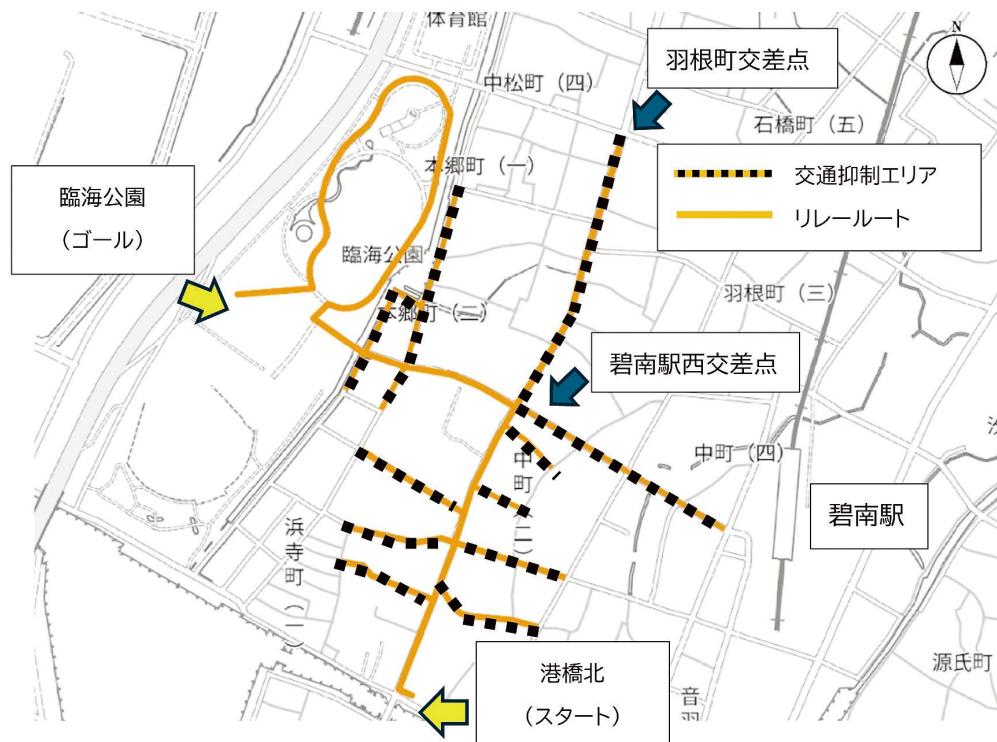
A Uniting Flame for All

想いをつなぐ、ひとつに。

9/19(土)～10/4(日)に第20回アジア競技大会が開催されます。開催にあたり、県内各自治体で聖火リレーが実施されます。碧南市では以下のとおり実施され、当日はリレールート及び周辺で交通規制が敷かれます。

時 9/6 (日) 11:00 ～ ※交通規制は 10:30 頃～11:20 頃

リレールート 港橋北～臨海公園 (全長約1.3 km)



コース沿道でランナーを応援できます。また、臨海公園内ドームで聖火の到着を祝うゴールセレブレーションが行われます。自由に観覧できるので、ぜひ来てください。

市の聖火ランナーを紹介します！

PR ランナー ※五十音順

石橋武宜氏 (気象予報士)、加藤隆典氏 (パラカヌー)、川瀬賢太郎氏 (指揮者)、中村優花氏 (タレント)

グループランナー

碧南高等学校・工科高等学校バレーボール部

公募ランナー ※五十音順

アンダーソンエリック氏、板倉穂積氏、後藤大来氏、田川六巳氏、中根颯汰氏

※現在公表されているランナーに加え、今後追加のランナーが決定される予定です。





子どもたちの笑顔を支える

放課後の居場所作り

子どもたちの笑顔を見ると、自然とこちらまで笑顔になります。その笑顔の向こうには、毎日仕事と子育てを両立しながら頑張っているお父さん、お母さんの姿があります。

近年、共働き家庭の増加により、放課後の子どもたちの居場所づくりはますます重要になっています。今年度、市では児童クラブの利用希望者が定員を上回り、「利用したいのに利用できない」という課題が生じました。そこで市では、「仕方がない」で終わらせるのではなく、子どもたちと保護者の皆さんの安心を守るために何ができるのかを考え、様々な取り組みを進めています。

その一つが、日本赤十字社愛知県支部のご協力をいただき、鷺塚小学校区の子どもたちを中央児童クラブへ安全に送迎する取り組みです。利用している子どもたちからは、「新しい友達ができたい！」「中央児童クラブへ行くのが楽しみ！」といううれしい声が届いています。

また、児童クラブに入れなかった高学年の子どもたちを対象とした「ランドセル来館」も始まりました。学校帰りにそのまま児童館へ行き、友達と遊んだり宿題をしたりしながら、安全に放課後を過ごせる仕組みです。

先日現場を訪れると、「みんながいてから楽しい！」「友達と遊べるのがうれしい！」と、たくさん笑顔に出会うことができました。

子どもたちにとって大切なのは、単に時間を過ごす場所ではなく、安心して過ごせる居場所があり、友達と出会うことだと思っています。

さらに今年の夏休みには、鷺塚小学校の教室を活用し、受け入れ人数を増やす予定です。支援員の確保も進めながら、より多くの子どもたちを受け入れられる体制作りに取り組んでいます。

今後は児童数の減少も見込まれるため、新たな施設整備だけに頼るのではなく、今ある施設や人材を最大限活用しながら、持続可能な形で子どもたちの居場所を確保していくことも大切です。

今、市は「子どもを真ん中に置いたまちづくり」を進めています。子どもたちが安心して過ごせること、保護者の皆さんが安心して働けること、そして地域の皆さんが温かく見守ってくださること。その積み重ねが、「碧南で子育てしてよかった」と感じていただけるまちにつながると信じています。

子どもたちの笑顔があふれ、保護者の皆さんが安心して働き、暮らせるまちへ。市はこれからも、働くママ・パパの応援団として、子どもたちの未来を支えてまいります。

子どもたちの笑顔は未来からの「ありがとう」。



碧南の歴史へのいざない

問 藤井達吉現代美術館

☎ 48-6602

No.122 草競馬と新体操

今回は、市が所蔵するスポーツに関する写真を紹介します。

上段の写真は、昭和五十九年（一九八四）十二月に油ヶ淵グラウンドで開催された碧南愛馬会主催による草競馬大会の様子を写したものです。大会には三十数頭の馬が出場し、県内各地に加え滋賀・三重・岐阜各県などから愛好者が飼育する馬が集結しました。出場馬の中には国内の競馬場で活躍したサラブレッドの姿も見られ、約二千人もの見物客が歓声を挙げて草競馬を楽しみました。また、会場周辺の土手や空き地では家族連れやグループ客がこんろで肉を焼いたり、手作りの寿司を広げたりする様子も見られ、地域の大イベントとして賑わいました。

なお、会場の油ヶ淵グラウンドは、現在の碧南市民病院の建設予定地



《土手の上から観戦》

であり、馬を走らせることで地盤を固めるという目的もありました。



《日本代表を目指す選手》

です。皆さん、ぜひ来場してください。

下段の写真は、平成四年（一九九二）六月に開催されたオリンピックバルセロナ競技大会日本代表決定競技会の様子を写したものです。当時の碧南市は、「新体操のまち へきな」をキャッチフレーズに、市が進めるスポーツ政策の中で新体操を重要な教育・地域活動として位置づけ、取り組んでいました。競技会の様子は、NHKの一時番組組で全国に放送されました。また、碧南の子どもたちによる新体操のアトラクションも併せて行われました。新体操という美と技の競技を通して、市は全国にその名を発信しました。

当館文化財係では、八月一日（土）より三十日（日）まで、碧南市文化会館一階展示室二にて、令和八年度収蔵品展「スポーツから見たへきなんー写真でたどるまちの記憶そしてアジア大会へー」を開催予定です。皆さん、ぜひ来場してください。

小池市長4年間の重点政策 これまでの主な取り組みを報告します

2026年7月現在(数値は令和7年度実績)

問企画政策課政策推進係 ☎95-9865

小池市長が目指すまちづくりのための重点政策

- ① 夢や希望が描ける教育
- ② 喜びを感じる子育て
- ③ チャレンジできる経済・産業
- ④ 安心、安全な医療・福祉・介護
- ⑤ 命が守られる防災・減災
- ⑥ 誰1人取り残さない持続可能なまちづくり
- ⑦ 未来へつなげる行財政改革
- ⑧ 今ある課題への取り組み

①夢や希望が描ける教育

碧南版大学等奨学金返金支援制度の創設

令和8年度中の制度創設に向けて検討中

高校授業料の無償化(所得制限なし・公立高校授業料見合い分補助)

国の高等学校等就学支援事業補助金により実施

誰もが夢や希望を描けるための金融経済教室の実施

包括連携協定を活用し、出前講座に子ども向けや一般向けの講座をスタート

陸上・サッカーなど多目的施設検討会の設置

候補地の検討を実施



②喜びを感じる子育て

子を持つ親が安心して働くことのできる環境の整備

- ・市内で新たに小規模保育事業所(碧のこうさぎ保育園)開設
- ・第2へきなんこども園(現ユリアなわてこども園)の建て替え補助を実施
- ・伊勢町への民間認定こども園誘致のための公募を実施、整備事業者として社会福祉法人へきなん乳幼児福祉会を選定
- ・児童クラブ間の児童移送の開始
- ・児童館などにおけるランドセル来館の開始
- ・夏休みに子どものための学習施設(公民館)の開放

園、小中学校の給食費無償化

- ・令和7年度3学期の小学校給食費無償化
- ・民間保育所へ賄材料費の補助を実施
- ・国の交付金を活用して令和8年度から小学校給食費無償化

高校生世代までの医療費完全無償化

高校生世代までの医療費完全無償化実施

③チャレンジできる経済・産業

地元事業者が活躍できる取り組みの強化

- ・建設業における働き方改革推進のため、週休二日制を設定した工事発注件数48件 ↗
- ・ふるさと納税市内パートナー企業数119事業者 ↗
- ・企業版ふるさと納税を活用したベンチャー企業応援補助を実施
- ・市外のマルシェやイベントへの出店支援17件 →
- ・出展料補助した企業が出展時に獲得した新規取引件数174件 ↗

衣浦港を中心とした産業基盤のさらなる進展への取り組みを強化

- ・衣浦港外港地区の新たなふ頭整備の事業化を目指す、国県へ要望
- ・国道247号4車線化整備の促進

新たに起業する方への支援の拡充

創業チャレンジ支援補助7件 ↘

カーボンニュートラルの推進

- ・海浜水族館(ぐるんちゃ)始め6施設のLED化
- ・スマートハウス設備設置費補助141件 ↘
- ・次世代自動車購入費補助金48件 ↗
- ・民間住宅省エネ改修補助40件
- ・中小企業カーボンニュートラル推進支援補助44件 →



④安心、安全な医療・福祉・介護

住み慣れた地域で支え合える仕組みづくりの検討

- ・市民活動センターにおける市民活動ニーズのマッチング49件ノ
- ・包括的な支援体制の構築のため、重層的支援体制整備事業を開始

フレイル対策など、健康寿命の延伸施策の強化

- ・地域包括支援センターの介護予防サロン、介護予防教室などに延べ1,310名参加ノ
- ・筋トレルーム60延べ利用者数44,687人ノ
- ・後期高齢者の健診受診率45.1%ノ ・健康教育講座、教室参加者数延べ780人ノ
- ・通いの場における医療専門職によるフレイル対策の健康教育などの参加者数延べ1,218人ノ



⑤命が守られる防災・減災

災害関連死を防ぐ避難所の環境整備及び民間との連携強化

- ・新たに2件の災害支援協定を締結
- ・新たな防災倉庫建設による備蓄環境の整備に着手
- ・長野県須坂市、徳島県小松島市と災害時相互応援協定を締結

フェーズフリーの意識を高める取り組みの推進

- ・フェーズフリーの市民意識啓発のため、市LINE公式アカウントを活用した情報発信、出前講座開催(出前講座全6回218人参加)
- ・小中学校、公民館など20施設のAEDを屋外移設し、いつでも誰でも対応できるよう整備



⑥誰1人取り残さない持続可能なまちづくり

若者との対話や事業への参画の推進

- ・青年団体HEXPO STAFFの5人との座談会「碧南の今とこれから」を実施
- ・青年団体HEXPO STAFFによるプレイメイト活動事業の参加者数延べ100人ノ

手話などを用いた障害者とのコミュニケーションづくりの推進

- ・広報へきなんに「手話で表現してみよう!」を連載
- ・手話通訳の相談回数14件ノ ・手話通訳者養成研修参加者数20人ノ
- ・市職員の手話講座受講者数60人ノ ・手話リンクの導入 ・意思疎通支援システムの導入



⑦未来へつなげる行財政改革

時代に合った効果的・効率的な市政運営の実施

- ・民間提案制度を導入、民間提案件数2件
- ・提案型ネーミングライツの募集を開始
- ・企業版ふるさと納税を活用した新たな財源の確保 寄附企業23社ノ
- ・新たに3件の包括連携協定を締結
- ・利用者負担の適正化のため公共施設使用料などの見直しを実施
- ・市役所、保健センターの開庁時間を変更

公共施設の在り方の検討

- ・公共施設等総合管理計画の改定に着手

DXを活用した市役所運営の効率化

- ・あいち電子申請システムにキャッシュレス決済機能を追加
- ・市民課や税務課証明手数料、プチ保育などキャッシュレス決済拡大
- ・実証実験を経て、生成AIの本格導入を実施
- ・コンビニ交付利用14,310件ノ

⑧今ある課題への取り組み

保健センターの移設先の検討

公共施設等総合管理計画の改定に併せて、今後の施設の在り方を検討

車を利用できない方の移動手段を確保

- ・くるくるバスのバス停の新設、移設、ダイヤ改正による利用環境を改善
- ・福祉タクシー料金助成事業、高齢者タクシー料金助成事業の利用方法見直し

市民病院の在り方を多方面から検証

経営強化プランに掲げたアクションプランの推進並びに市の非常事態宣言に伴う緊急行財政対策の重点対策項目を踏まえた経営改善の実施

碧南中央駅の周辺整備と北新川駅周辺開発の検討

- ・碧南中央駅前広場の整備完了
- ・北新川駅周辺まちづくり基本構想の策定



まちの話題は
市LINE公式アカウントでも
配信しています

練習の成果が 出せました！

4/7
-火-

第25回全国小学生ソフトテニス大会のダブルス
女子4年生以下の部に出場した新川小4年の小笠
原怜菜さんと鷲塚小4年の角谷海咲さん。

※学年は大会当時



元気よく 演技できました！

3/12
-木-

第53回バトントワリング全国大会の一般部門
U-15に出場した西端小3年の亀山誠十朗さん。

※学年は大会当時



ダンスの魅力を伝えたい

5/8
-金-

ダンスの全国大会「JAZZ CON 2025 FINAL」
のJAZZ Over-13 Small編成に出場し、優勝し
たDignity所属の宮田莉来さん、榊原怜央さん、
榊原雅さん。



もっと結果を出せる ように頑張ります！

4/21
-火-

第23回全国ホープス選抜卓球大会などに出場した
鈴木瑛士さん(新川小4年)と第65回東海卓球選手権
大会などに出場した角谷奏輔さん(南中1年)、大谷
杏里さん(西端小5年)、岩間楓汰さん(西端小4年)。

※学年は大会当時



これからも3人で
思い出をつくりたい！

6/17
-水-

ダンスの全国大会「DREAM LIVE DANCE CONTEST」のNB3チーム15部門に出場し、優勝したLUNA所属の岩月美羽さん(新川中2年)、杉浦星夏さん(西端中1年)、角谷菜七さん(中央中2年)。

※学年は大会当時



地元を盛り上げられる
よう頑張ります！

5/19
-火-

碧南市をホームタウンとして活動する男子バレーボールチーム「アイシンティルマーレ碧南」より、2025-26シーズンの結果報告を受けました。今後の活躍にも注目です！



元気っ子しゅうごう

問 秘書課広報統計係 ☎ 95-9867



かなと
横山 叶翔ちゃん
2023/11/28生まれ

お外遊びが大好き！いつも笑顔にさせてくれてありがとう！これからもたくさん食べて、遊んで叶翔のペースで大きくなってね！



こころ
右： **吉田 心ちゃん**
2020/2/15生まれ
ゆう
中央： **優ちゃん**
2024/4/5生まれ
ゆい
左： **結ちゃん**
2025/12/23生まれ

また赤ちゃんが産まれて三姉妹になったね✨
2人ともいっぱい赤ちゃんを大事にしてくれてありがとう！ステキなステキなおねえちゃんがいる事すごく感謝だよ！